こんなときは・・・

停電したとき

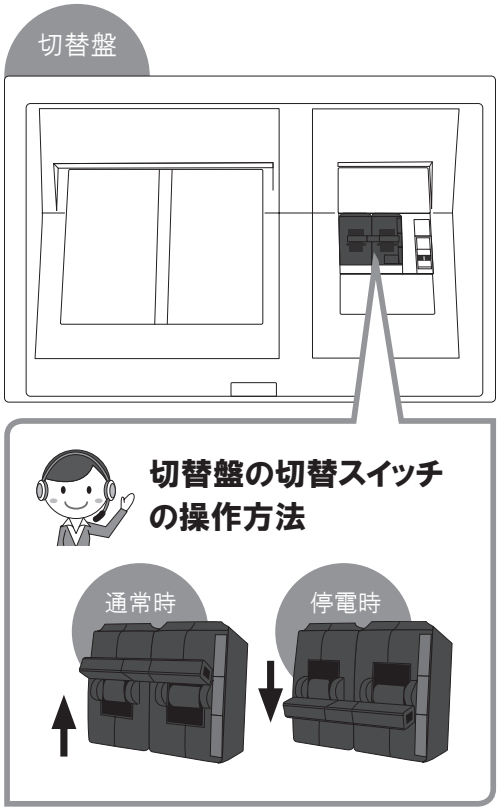
停電を検知した後、蓄電池からの電力供給に切り替えるためには以下の手順の操作を行います。

1 停電を検知した場合、右の画面が表示されます。

本製品の接続箇所に破損などの異常がないことを確認してください。

2 切替盤の切替スイッチを『通常時』から『停電時』に切り替えます。

分電盤および切替盤は、濡れた手で操作しないでください。
（感電のおそれ）

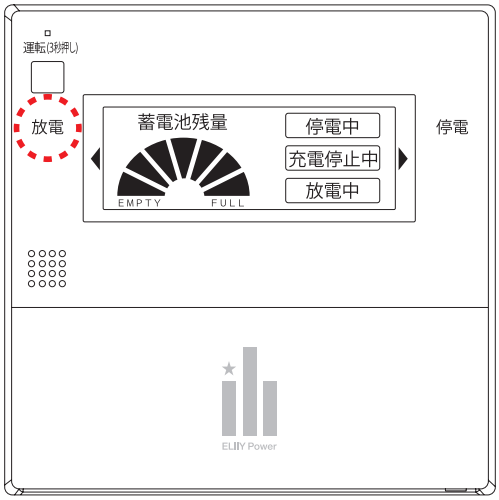


ご確認ください

切替盤、切替盤の切替スイッチの形状は、イラストと異なる場合があります。
切替盤の位置、操作方法については、お買い上げの販売店または設置工事を行った電気工事業者に本製品をご使用前にご確認ください。
機器の引き渡しを受けた際に説明を受けられていない場合、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターへご確認をお願いいたします。

こんなときは…

3 本製品からの電力供給に切り替わり、放電のランプが緑色に点灯します。
決定を押すと、基本画面に戻ります。

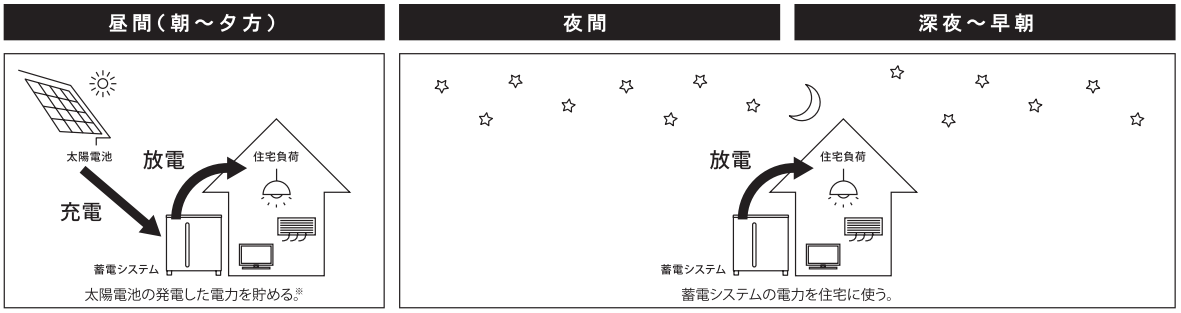


メモ

●停電になった場合、運転モードによって電力の流れが異なります。（ＥＰＳ-１１のみ）

モード名	電力の流れ
通常運転モード	蓄電池からの電力供給に切り替わります。太陽電池と併用している場合は、運転ボタンを3秒以上押すことにより、太陽電池で発電した電力を蓄電池に充電します※1。
太陽光運転モード	蓄電池からの電力供給に切り替わります。運転ボタンを３秒以上押すことにより、太陽電池で発電した電力を蓄電池に充電します※1。
他電池連系モード1 他電池連系モード2	蓄電池からの電力供給に切り替わります。燃料電池からは電力の供給を行えない場合があります※2。太陽電池と併用している場合は、運転ボタンを3秒以上押すことにより、太陽電池で発電した電力を蓄電池に充電します※1。

※1太陽電池の自立運転にて、既定電圧以上発電している場合に限ります。再度、蓄電池からの電力供給に切り替える場合は、運転ボタンを3秒以上押してください。
※2停電時の出力については燃料電池の仕様によります。



※充電と放電は同時に行えません。

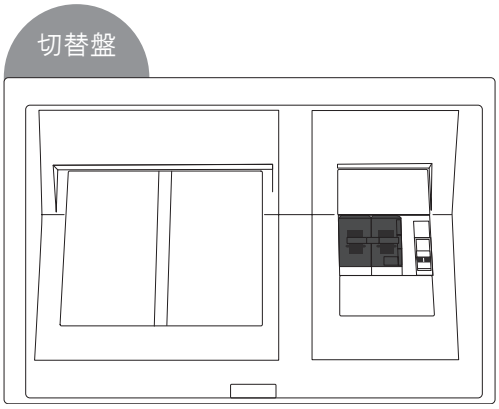
こんなときは…

停電から復帰したとき

停電から復帰した後、電力会社からの電力供給に切り替えるためには以下の手順の操作を行います。

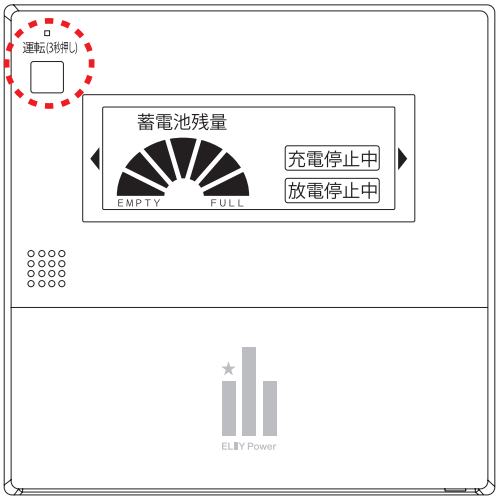
1 停電から復帰した場合、右の画面が表示されます。

2 切替盤の切替スイッチを『停電時』から『通常時』に切り替えます。
切替盤の切替スイッチの操作は27ページを参照してください。



分電盤および切替盤は、濡れた手で操作しないでください。
（感電のおそれ）

3 リモコンの運転ボタンを3秒以上押すと、基本画面に戻ります。以上で電力会社からの電力供給に切り替わります。



停電から復帰したときは、切替盤の切替スイッチをかならず手動で『停電時』から『通常時』に切り替えてください。
（本製品に貯められた電力を使いきった時に、ご使用の電気機器への電力供給が停止するため。本操作を行わないと本製品も通常運転復帰致しません。）